

玉島市民交流センター指定管理者

阿賀崎公園指定管理者

玉島武道館指定管理者

募 集 要 項

令和３年４月

倉敷市企画財政局市民協働推進部市民活動推進課

倉敷市建設局土木部公園緑地課

倉敷市文化産業局文化観光部スポーツ振興課

【目次】

- 1 対象施設の設置目的と指定管理者に期待する役割等
 - (1) 玉島市民交流センター
 - ア 設置目的
 - イ 指定管理者に期待する役割等
 - (2) 阿賀崎公園
 - ア 設置目的
 - イ 指定管理者に期待する役割
 - (3) 玉島武道館
 - ア 設置目的
 - イ 指定管理者に期待する役割
- 2 対象施設の概要
 - (1) 交流センターエリアの敷地面積
 - (2) 市民交流センター
 - ア 所在地
 - イ 施設の概要
 - (3) 阿賀崎公園
 - ア 所在地
 - イ 施設の概要
 - (4) 玉島武道館
 - ア 所在地
 - イ 施設の概要
- 3 指定，委託期間
- 4 業務等の範囲，管理の基準，リスク分担
 - (1) 交流センター
 - (2) 阿賀崎公園
 - (3) 玉島武道館
- 5 指定管理料，委託料
- 6 利用料金制
- 7 応募資格
- 8 契約保証金
 - (1) 契約保証金額
 - (2) 納付期限
 - (3) 減免
- 9 公募スケジュール
- 10 募集要項等の配布
 - (1) 配布方法
 - (2) 配布資料
- 11 公募説明会

- (1) 日時
- (2) 場所
- (3) その他
- 1 2 質問，提案事業事前審査
 - (1) 共通事項
 - (2) 一般質問
 - (3) 秘匿質問
- 1 3 提出書類等
 - (1) 公募参加表明
 - (2) 提案書
- 1 4 選考方法
 - (1) 選定委員会
 - (2) 選定基準
 - (3) 選定結果の公表
- 1 5 更新制の公募
- 1 6 協定の締結
- 1 7 その他注意事項
 - (1) 共同企業体による提案
 - (2) 重複提案等の禁止
 - (3) 選定委員，関係市職員との接触の禁止
 - (4) 提案に関する費用負担
 - (5) 提案書の取扱
 - (6) 参加辞退
 - (7) 提案辞退
 - (8) 2 段階選抜
 - (9) 協議
- 1 8 窓口

用語集

募集要項

玉島市民交流センターは、都市再生特別措置法に基づくまちづくり交付金事業（現社会資本整備総合交付金）を活用して、玉島地域の中心市街地のにぎわいを再生し、中心市街地ならではの魅力と活力を創造する拠点施設として整備を行い、平成24年4月に開館しました。

市では、玉島市民交流センターと、玉島市民交流センターと同時に整備した阿賀崎公園、玉島武道館の3施設（以下「交流センター等」という）の敷地を合わせた区域を玉島市民交流センターエリア（以下「交流センターエリア」という。）と定め、交流センター等を同じ指定管理者に管理・運営をしていただくことによって、利用される方々にとって、より分かりやすく、かつ、より利用しやすい施設となることを目指して運営をしてきたところです。

今回の指定管理者の公募に当たって、応募される皆様には、市の基本的な考えを念頭に置き、募集要項を始めとする配布資料の各項目について御検討をいただき、交流センターエリアへこれまで以上に多くの方々が訪れ、相互交流及び文化活動、コミュニティ活動等の拠点として活用していただくことにより、交流センターエリアとその周辺に、さらなるにぎわいをもたらすとともに、玉島地域全体の活性化に貢献する提案をいただきますよう、お願いします。

1 対象施設の設置目的と指定管理者に期待する役割等

（１） 玉島市民交流センター

ア 設置目的

玉島市民交流センター（以下「交流センター」という。）は、市民の相互交流及び文化活動、コミュニティ活動等の促進を図り、もって地域活性化に資するため設置する公共施設です。

イ 指定管理者に期待する役割等

（ア） 現指定管理者による交流センターの運営をスムーズに引継ぎ、玉島地域の活性化の拠点施設である交流センターの積極的運営を行い、設置目的を達成すること。

（イ） 交流センターエリアの3施設をひとつの公共施設と捉え、利用相談等の窓口を一本化し一体的な管理・運営を行うことにより、利用される市民にとって、より分かりやすく、かつ、より利用しやすい施設の運営を実現すること。

（ウ） 従来の交流センターの利用者以外の新しい利用者を開拓すること。

（エ） 地域活性化に関する講演会、講座等の事業を行い、玉島地域の活性化に貢献すること。

- (オ) 市民活動の育成，促進に関する講演会，講座等の事業を行い，玉島地域の市民活動の活性化に貢献すること。
 - (カ) 和室（茶室）（愛称：良寛の間）のお茶の設備を使い，玉島のお茶の文化の顕彰と継承に資する講座等の事業を行うこと。
 - (キ) 玉島地域の市民・団体と広く連携し，玉島地域の活性化を先導する事業を行うこと。
 - (ク) 玉島地域の地域資源（人，もの，産業，大学，文化，音楽，歴史等）を活用した事業を行うこと。
 - (ケ) 玉島地域のまちづくり団体等の相談等の窓口の設置やコーディネート活動など，玉島地域の人との人間関係を築き，まちづくり活動を支援するための事業を行い，玉島地域のまちづくり団体等の拠り所となる施設とすること。
 - (コ) 地域活性化に資する情報の収集・発信等に関する事業を行うこと。
 - (サ) 玉島地域の活性化のため，市内，市外の資源（人，もの，産業，大学，文化，歴史等）を活用した事業を行うこと。
 - (シ) 湊ホールの照明・音響・舞台機構を活かした事業や交流センターで行われる舞台芸術活動に対する支援を行うこと。
 - (ス) 喫茶コーナーを活用した地域活性化に関わる事業を行うこと。
 - (セ) 市民活動コーナー(情報・交流コーナー，印刷・作業コーナー)等交流センターの施設を活用した地域活性化に関わる事業を行うこと。
 - (ソ) 会議室や通路に整備された飾り棚やピクチャーレールに絵画等を飾ることにより，交流センターの雰囲気に変化をもたせること。
 - (タ) 交流センターの休館日の開館や開館時間の拡大を行うこと。
 - (チ) 交流センターの使用料の減額を行うこと。
 - (ツ) 指定管理者が用意する備品については，市が購入する場合よりも機種や仕様を充実させること。
 - (テ) 喫茶コーナーのメニュー，料金は，交流センターの利用者が気軽に利用できるものとする。
 - (ト) 喫茶コーナーを継続して安定的に営業すること。
 - (ナ) 交流ロビー，喫茶コーナー周辺や阿賀崎公園等のフリースペースに人が集い，交流することのできる運営を行うこと。
- (二) 良寛の間，歴史民俗海洋資料室，池田遙邨・坂田一男顕彰記念室，湊ホー

ル,練習室,喫茶コーナー,市民活動コーナー,阿賀崎公園等の施設の特徴を活かした事業を行うこと。

(ヌ) 体育室,テニスコート等交流センターの運動施設を活用した事業を行うこと。

(ネ) 新型コロナウイルス感染症等による影響下においても,安全性を確保のうえ,施設の積極的な利用を促進すること。

(ノ) 上記の事業を実施するため優秀な人材を確保し,正規職員の割合を5割以上とすること。特に,地域活性化に関する専門知識・能力を持ち,地域の人々との人間関係を構築・発展することのできる人材や音響・照明・舞台機構等特殊で専門知識の必要な設備について,その特性を理解し,利用者の指導をすることのできる人材については,指定期間を通じて確保すること。

(ハ) 上記以外にも,指定管理者から地域活性化に資する事業として提案のあった自主事業を実施すること。

(2) 阿賀崎公園

ア 設置目的

阿賀崎公園は,一般公共の用に供するため,市が設置した都市公園法第2条第1項に規定する都市公園です。

イ 指定管理者に期待する役割

(ア) 現指定管理者による阿賀崎公園の運営をスムーズに引継ぎ,安全・安心な公園の管理運営を行うこと。

(イ) 交流センターエリアの3施設をひとつの公共施設と捉え,利用相談等の窓口を一本化し,一体的な管理・運営を行うことにより,利用される市民にとって,より分りやすく,かつ,より利用しやすい施設運営を行うこと。(趣旨再掲)

(ウ) 上記以外にも,指定管理者から公園の利便性の向上に関して提案のあった自主事業を実施すること。

(3) 玉島武道館

ア 設置目的

玉島武道館は,玉島地区における武道その他スポーツを通じて市民の健康増進,各種スポーツ活動の促進を図り,もって市民交流および地域活性化に資する

ため設置する公共施設です。

イ 指定管理者に期待する役割

- (ア) 現指定管理者による玉島武道館の運営をスムーズに引継ぎ、積極的運営を行い、設置目的を達成すること。
- (イ) 交流センターエリアの3施設をひとつの公共施設と捉え、利用相談等の窓口を一本化し、一体的な管理・運営を行うことにより、利用される市民にとって、より分りやすく、かつ、より利用しやすい施設運営を行うこと。（趣旨再掲）
- (ウ) 玉島武道館の休館日の開館や開館時間の拡大を行うこと。
- (エ) 武道場、トレーニング室を活用した事業を行うこと。
- (オ) 上記以外にも、指定管理者から玉島武道館の利便性の向上に関して提案のあった自主事業を実施すること。

2 対象施設の概要

(1) 交流センターエリアの敷地面積

18,152 m²

(2) 交流センター

ア 施設名称及び所在地

倉敷市玉島市民交流センター

倉敷市玉島阿賀崎1丁目10番1号

イ 施設の概要

(ア) 交流棟

- ・構造 鉄筋コンクリート造2階建
- ・延床面積 5,198 m²

(イ) 体育棟

- ・構造 鉄筋コンクリート一部鉄骨造2階建
- ・延床面積 2,472 m²
- ・うち交流センターの延床面積 1,065 m²

(ウ) 付帯設備

テニスコート（シェルター含む）、駐車場他

注）テニスコートの北に隣接する「阿賀崎公園広場」は対象範囲外とする。

(3) 阿賀崎公園

ア 施設名称及び所在地

阿賀崎公園

倉敷市玉島阿賀崎 1 丁目 7 0 5 番地 1 外 1 筆

イ 施設の概要

(ア) 面積

1, 8 2 2 . 3 3 m²

(イ) 付帯設備

屋外トイレ, あずまや, 各種遊具他

(4) 玉島武道館

ア 施設名称及び所在地

倉敷市立玉島武道館

倉敷市玉島阿賀崎 1 丁目 1 0 番 2 号

イ 施設の概要

・構造 鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2 階建

・延床面積 2, 4 7 2 m²

・うち玉島武道館の延床面積 1, 4 0 7 m²

その他詳細は, 別紙「玉島市民交流センター, 阿賀崎公園及び玉島武道館 一般図」(配布資料②)を参照のこと。

3 指定期間

令和 4 年 3 月 1 日から令和 9 年 2 月 2 8 日まで (5 年間)

<更新制の場合の 2 回目の指定期間>

2 期目 令和 9 年 3 月 1 日から令和 1 4 年 2 月 2 9 日まで (5 年間)

4 業務等の範囲, 管理の基準, リスク分担

(1) 交流センター

ア 業務等の範囲

倉敷市市民交流センター条例 (平成 2 2 年倉敷市条例第 5 3 号。以下「交流セ

ンター条例」という。)第5条に規定する業務

イ 管理の基準及びリスク分担

管理の基準及びリスク分担の詳細は、別紙「玉島市民交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 共通業務水準書」(以下「共通業務水準書」という。),「玉島市民交流センター 指定管理業務水準書」(以下「交流センター業務水準書」という。),「玉島市民交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 施設及び設備の維持管理業務水準書」(以下「施設及び設備の維持管理業務水準書」という。),「玉島市民交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 清掃業務水準書」(以下「清掃業務水準書」という。),「玉島市民交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 警備業務水準書」(以下「警備業務水準書」という。)に定める。

(2) 阿賀崎公園

ア 業務等の範囲

倉敷市公園条例(平成17年倉敷市条例第96号。以下「公園条例」という。)

第28条に規定する業務

イ 管理の基準及びリスク分担

管理の基準及びリスク分担の詳細は、別紙「共通業務水準書」,「阿賀崎公園指定管理業務水準書」,「施設及び設備の維持管理業務水準書」,「清掃業務水準書」,「警備業務水準書」に定める。

(3) 玉島武道館

ア 業務等の範囲

倉敷市武道場条例(昭和46年倉敷市条例第35号。以下「武道場条例」という。)

第4条に規定する業務

イ 管理の基準及びリスク分担

管理の基準及びリスク分担の詳細は、別紙「共通業務水準書」,「玉島武道館指定管理業務水準書」,「施設及び設備の維持管理業務水準書」,「清掃業務水準書」,「警備業務水準書」に定める。

5 指定管理料

金474,020千円以内(消費税,地方消費税その他一切の経費を含む。)

注1: 指定管理業務に係る費用は、指定期間(令和4年3月~令和9年2月)

をとおりて上記の範囲内とする。具体的な指定管理料の支払い方法については、別紙「玉島市民交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理業務 協定条件規定書」に定める。

注2 - 1：上記指定管理料には、講演会・講座等開催事業費（前記1（1）イ（エ）（オ）（カ）関係）として年間200万円、地域連携事業費（前記1（1）イ（エ）～（サ）関係）として年間300万円の事業費が含まれている。

注2 - 2：講演会・講座開催事業のうち、前記1（1）イ（オ）に関する事業の開催経費の計上は必須条件とする。

6 利用料金制

交流センター及び玉島武道館は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第24条の2第8項に定める利用料金制を採用する。

7 応募資格

指定期間中、安全かつ円滑に交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館を管理運営できる法人その他の団体（以下「団体等」という。）とする。ただし、次の各号に該当する団体等は応募できない（なお、共同企業体を構成して応募する場合、～は、全ての構成員が該当してはならない。、は、構成員のうちの一社が公募説明会に出席し、参加表明書を提出していることで応募可とする）。

地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に該当する団体等

倉敷市から指定管理を取り消され、その取り消しの日から1年を経過しない団体等

倉敷市から指定の全部又は一部を停止され、停止期間満了の日から6ヵ月を経過しない団体等

税（国税、岡山県税及び倉敷市税）及び労働保険料を滞納している団体等（株式会社、財団・社団法人以外の場合、団体等の代表者が税を滞納している団体等）

手形又は銀行取引停止処分がなされ、又は支払停止事由が発生し、これが改善しない団体等

差押、仮差押又は仮処分がなされ、これが解消していない団体等

破産 ,会社整理又は特別清算その他倒産等に関する法律の手續きについて申し立て (債権者が申し立てを行った場合を除く。次号において同じ。) がなされた団体等

会社更生 ,民事再生の手續きについて申し立てがなされ ,この手續きが終了していない団体等

当該公の施設の管理運営に必要な許認可等について ,監督官庁から許認可等を取り消され ,その取り消しの日から 1 年を経過しない団体等

当該公の施設の管理運営に必要な許認可等について ,監督官庁から許認可等の停止処分を受け ,又はその停止期間満了の日から 3 ヶ月を経過しない団体等

当該公の施設の管理運営に必要な許認可等について ,監督官庁から指導を受け ,その状況が改善しない団体等

次に掲げる者が ,支配人 ,無限責任社員 ,取締役 ,監査役若しくはこれらに準ずべき地位に就任し ,又は ,実質的に経営等に関与している団体等

ア 選定委員会の委員 (市職員の委員を除く)

イ 暴力団員 (暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律 (平成 3 年法律第 77 号) 第 2 条第 6 号に規定する者)

暴力団 (暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律 (平成 3 年法律第 77 号) 第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。) 又は暴力団員が出資 ,融資 ,取引その他の関係を通じた権利を行使することにより ,又は暴力団員がその親族関係若しくは交際関係を通じ ,その事業活動の継続に重大な影響を及ぼしている団体

公募説明会に出席していない団体等

公募参加表明書を提出していない団体等

8 契約保証金

倉敷市は ,指定管理者 (候補者) から契約保証金を徴する。

(1) 契約保証金額

2 , 0 0 0 万円

(2) 納付期限

令和 3 年 9 月定例市議会の開会日の前日まで

(3) 減免

銀行保証又は履行保証保険等の確実な担保が倉敷市に提出されたときは、契約保証金を免除する。指定管理業務その他類似業務の実績を有することをもって契約保証金を減免することはないので注意のこと。

9 公募スケジュール

公募のスケジュールは、以下のとおり。

募集要項配布期間	令和3年4月22日～5月12日
公募説明会及び施設見学会	同年5月17日
公募参加表明書提出期限	同年5月19日
質問書提出期限	同年5月21日
質問に対する回答日	同年5月25日
提案書の提出期限	同年6月18日
選定委員会による面接等	同年7月上旬（予定）
優秀提案団体の発表	同年8月上旬（予定）
優先交渉団体と業務の詳細について協議	同年8月上旬（予定）
優先交渉団体と仮協定の締結	同年8月上旬（予定）
契約保証金の納入	令和3年9月定例市議会開会日の前日
指定管理者の指定	令和3年9月定例市議会

10 募集要項等の配布

(1) 配布方法

募集要項等の関係資料については窓口にて配布する。直接窓口に来所するか、ホームページからダウンロードのこと。

<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/6604.htm>

<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/37552.htm>

(2) 配布資料

玉島市民交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 募集要項

玉島市民交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 共通業務水準書

玉島市民交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 施設及び設備の維持管理業務水準書

玉島市民交流センター 阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 清掃業務水準書

玉島市民交流センター 阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 警備業務水準書

玉島市民交流センター 指定管理業務水準書

阿賀崎公園 指定管理業務水準書

玉島武道館 指定管理業務水準書

倉敷市指定管理者選定委員会玉島市民交流センター部会委員名簿

玉島市民交流センター 阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 選定基準書兼配点表

玉島市民交流センター 阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理業務 協定条件規定書（リスク分担表を含む。）

指定申請書（様式１）

事業計画書（様式２）

管理運営費提案書（様式３）

収支計算書（様式４）

団体概要書（様式５）

公募参加表明書兼誓約書（様式６）

事業計画書抜粋（様式７）

職員配置計画書（様式８）

玉島市民交流センター，阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 更新手続書

②① 玉島市民交流センター，阿賀崎公園及び玉島武道館 一般図

②② 労働条件審査実施要領

②③ 倉敷市市民交流センター条例，同施行規則，倉敷市公園条例，同施行規則，倉敷市武道場条例，同施行規則，倉敷市公の施設指定管理者の指定手続等に関する条例及び同施行規則

②④ エネルギー管理標準

②⑤ 阿賀崎公園清掃業務及び施設管理運営基準書（公園チェックリスト【別紙②⑤ - 1】を含む。）

②⑥ 玉島市民交流センター，阿賀崎公園及び玉島武道館 実績資料

1 1 公募説明会及び施設見学会

応募方法，指定管理業務の内容，施設の状況等について下記のとおり，公募説明会及び施設見学会を開催する。公募説明会及び施設見学会への出席は必須とする。

出席希望者は，令和3年5月12日（水曜日）までに窓口連絡のこと。連絡がない場合は，公募説明会及び施設見学会への参加を断る場合がある。

（1）日時

令和3年5月17日（月曜日） 午後2時～

（2）場所

玉島市民交流センター 第3会議室

（3）その他

参加人数は，1団体2名以下とする。

1 2 質問

質問（一般質問又は秘匿質問）について下記のとおり，受け付ける。

（1）共通事項

ア 提出期限

令和3年5月21日（金曜日）午後5時15分まで

イ 提出方法

市民活動推進課窓口へ電子メールにより提出すること

（電子メールアドレス：collabo@city.kurashiki.okayama.jp）

ウ 提出資格

参加表明書を提出した者

（2）一般質問

ア 書式

任意の様式により提出すること。

イ 回答

電子メールにより全ての参加表明者に通知すると同時にホームページに公開する。

（3）秘匿質問

質問内容を公開することにより，質問者の本件公募における競争上の地位を侵す恐れのある内容の質問については，次のとおり取り扱う。

ア 書式

任意の書式により提出すること。ただし、秘匿しなければならない理由を付して提出のこと。

イ 回答

秘匿理由に合理性があると倉敷市が判断した場合は、当該質問者にのみ回答を行う。ただし、提案書受付期限の翌日にホームページに公開する。

秘匿理由に合理性が無いと倉敷市が判断した場合は、当該質問者に当該秘匿質問を差し戻す。なお、差し戻された秘匿質問について、当該質問者は、再度一般質問として回答を求めることができるものとする。

13 提出書類等

(1) 公募参加表明

ア 提出期限

令和3年5月19日（水曜日）午後5時15分まで

イ 提出書類

公募参加表明書兼誓約書（様式6）

ウ 提出方法

窓口へ持参。郵送による提出は認めない。

(2) 提案書

ア 提出期限

令和3年6月18日（金曜日）午後5時15分まで

イ 提出方法

窓口へ持参のこと。郵送による提出は認めない。

ウ 注意事項

登記の全部事項証明書（登記簿謄本）、納税証明書及び労働保険料納付証明書は、令和3年4月1日以降に発行されたものとし、貸借対照表及び損益計算書は提出日現在の最新事業年度分とすること。

又、提出書類にはページ番号を付番すること。

エ 提出書類

指定申請書（様式1）

事業計画書（様式2）及び事業計画書抜粋（様式7）

管理運営費提案書（様式 3）

収支計算書（様式 4）

団体概要書（様式 5）

登記の全部事項証明書（登記簿謄本）（法人格のない団体にあつては，団体規約）

定款（寄付行為）

貸借対照表及び損益計算書（販売費及び一般管理費の明細のあるもの）

納税証明書（国税（税目は法人税と消費税），岡山県民税，倉敷市民税）

なお，団体等の本社の証明は住所地に係わらず必須とし，支社や営業所等が岡山県内，倉敷市内にある場合は，本社の証明に加え，支社や営業所の国税，岡山県税，倉敷市税の証明も提出すること。

労働保険料納付証明書

職員配置計画書（様式 8）

オ 提出部数

提案書は，原本を 1 部，コピーを 1 1 部の合計 1 2 部提出すること。

カ 共同企業体での応募の場合

共同企業体で応募する場合は，共同企業体を構成する団体について，それぞれ上記エ から までの書類を提出すること。

1 4 選考方法

（1）選定委員会

別紙「倉敷市指定管理者選定委員会玉島市民交流センター部会委員名簿」のとおり

（2）選定基準

別紙「玉島市民交流センター，阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 選定基準書兼配点表」のとおり

（3）選定結果の公表

選定理由を付して，令和 3 年 8 月上旬に文書で全ての提案者に通知すると同時にホームページに公開する。

1 5 労働条件審査

優先交渉団体(共同企業体の場合は、すべての構成団体)は、選定結果の公表後、遅滞なく岡山県社会保険労務士会による「労働条件審査」を受け、岡山県社会保険労務士会が発行する「評価報告書」を提出すること。この審査は、社会保険労務士法(昭和43年6月3日法律第89号)第2条第1項第1号で規定する労働及び社会保険に関する法令について、優先交渉団体の遵守状況を審査するもので、審査内容、費用については、配布資料^{②②}「労働条件審査実施要領」のとおりとする。

1.6 更新制の公募

本件公募は、倉敷市指定管理者制度推進方針(第3版:平成21年11月) 2(2)に定める更新制の公募である。

更新手続の詳細は、配布資料「玉島市民交流センター、阿賀崎公園及び玉島武道館指定管理者 更新手続書」に定める。

1.7 仮協定の締結

優秀提案団体決定後、優先交渉団体と細目の協議の結果、合意に至った場合、仮協定を締結する。優先交渉団体と合意に至らなかった場合、第2交渉団体と協議する。

1.8 その他注意事項

(1) 共同企業体による提案

共同企業体を結成して提案を行う場合は、応募に関する事務を全て当該共同企業体の代表者を通じて行わなければならない。又、倉敷市が当該代表者に対して行った行為は、当該共同企業体全ての構成員に対して行ったものとみなす。

(2) 重複提案等の禁止

一つの団体等が複数の提案をすることはできない。又、一つの団体等が、複数の共同企業体に加わることもできない。

(3) 選定委員、関係市職員との接触の禁止

応募予定者、参加表明者及び提案者は、選定委員、関係市職員と本件公募についての不当な接触(公募説明会、質問及び面接等、正当な手続きでの接触は可。)を禁じる。不当な接触の事実が認められた場合には失格とすることがある。

(4) 提案に関する費用負担

公募にかかる費用は、全て提案者の負担とする。

(5) 提案書の取扱

ア 返還，提案書の内容変更

倉敷市が受理した提案書は，理由の如何に関わらず返却しない。又，明らかな間違い，軽微な修正を除き，内容変更は認めない。

イ 著作権

提案書の著作権は，当該提案者に帰属する。ただし，倉敷市は，選定結果の公表等に必要の場合には，提案書の内容を使用できるものとする。

ウ 文書の開示・非開示

倉敷市が受理した提案書は，倉敷市情報公開条例（平成10年倉敷市条例第5号）第7条第3号ア及びイに該当する非開示情報として取り扱うものとする。ただし，次に掲げる書類は，開示情報として取り扱うものとする。

（ア） 指定申請書（様式1）

（イ） 管理運営費提案書（様式3）

（ウ） 団体概要書（様式5）

（エ） 事業計画書抜粋（様式7）

(6) 参加辞退

参加表明者が提案を辞退するときは，必ず，窓口に参加辞退届を提出のこと。

(7) 提案辞退

提案者が辞退することは，理由の如何に関わらず認めない。

(8) 2段階選抜

参加表明者が4団体を超えた場合には，2段階選抜とすることがある。2段階選抜とした場合，日程・提案書式等を変更し，参加表明者全員に別途通知する。

(9) 協議

優先交渉団体は，選定結果の公表後遅滞なく指定管理料の詳細な内訳を書面で倉敷市に報告しなければならない。この内訳は，倉敷市と優先交渉団体が協定を締結した後に当該協定内容を変更する必要がある場合の基礎資料とするためのものとする。

(10) 新型コロナウイルス感染症の影響による施設使用等の制限について

ア 提案書の作成における考え方

今後においても，新型コロナウイルス感染症の感染状況等により，交流センタ

一等の施設及び設備などの一部又は全部の使用を制限する場合がある。ただし、今回の指定管理者公募に係る提案は、指定期間中、特段の制限が加わっていないものとして計画すること。

イ 施設使用等の制限を実施した場合

次期指定管理期間において、新型コロナウイルス感染症等に関連して制限を行った場合のリスク分担等については、その都度、協定条件規定書に基づいて、倉敷市及び指定管理者が協議するものとする。

19 窓口

〒710-0833

倉敷市西中新田620番地1

倉敷市企画財政局市民協働推進部市民活動推進課

担当者：坂本，小松原

TEL 086-426-3107 FAX 086-426-3491

E-mail : collabo@city.kurashiki.okayama.jp

〒710-8565

倉敷市西中新田640番地

倉敷市建設局土木部公園緑地課

担当者：坂本，齋藤

TEL 086-426-3495 FAX 086-421-1600

E-mail : pkmg@city.kurashiki.okayama.jp

〒710-8565

倉敷市西中新田640番地

倉敷市文化産業局文化観光部スポーツ振興課

担当者：内田

TEL 086-426-3855 FAX 086-421-0107

E-mail : sports@city.kurashiki.okayama.jp

用 語 集

- 1 協定条件規定書
倉敷市と指定管理者との間で締結する協定書の原案のこと
- 2 契約保証金
民法第420条に規定する賠償額の予定，違約金のこと
- 3 仮協定書
倉敷市と指定管理者との間で締結する協定書で，市議会の議決を得ていない間のもの（仮契約書に相当し，市議会の議決を経て，正式な協定書となる）
- 4 銀行保証
金融機関が発行する，連帯保証のこと
- 5 履行保証保険
損害保険会社が取り扱う保険のこと
- 6 応募予定者
募集要項等の配布資料を取得した者
- 7 参加表明者
公募参加表明書を提出した者。提案書を提出する権利並びに公募にかかる質問を行う権利を取得する。又，応募を取り辞めた場合には，辞退届けの提出義務を負う
- 8 提案者
期限までに，提案書を提出した者
- 9 優秀提案団体
選定委員会によって選ばれた，優先交渉権者，第2交渉権者の総称
- 10 優先交渉団体
選定委員会によって，最も優れた提案を行ったとされた提案者のこと
- 11 関係市職員
窓口に在籍する職員（臨時，嘱託等を含む），その他当該公募に関する職員